

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	965 つくばこどもの青い羽根事業					
予算科目	01-030201-18			担当部課	保健福祉部こども未来室	
市長公約	7-3			係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	17パートナーシップで目標を達成しよ	

事業の概要

対象	市内外の個人、企業、団体等
目的	つくばこどもの青い羽根基金を創設し寄附を募り、子どもの未来を支援するための事業の財源に資するため。
概要 (取組内容)	つくばこどもの青い羽根基金に寄せられた寄附金を、世代を超えた貧困の連鎖を断ち切るとともに、すべての子ども達が夢と希望をもって成長していけるよう、子どもの未来支援事業に活用する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	620	620	620	
	決算額	(千円)	0	984	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	984	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	10,175	3,400	3,400	3,400	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	1.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	区会の参加率（179/600）が低いいため、さらなる事業周知が必要である。事業周知として市内全区長に事前の寄付依頼の通知を送付する。	
成果	区会への青い羽根基金の周知が浸透し、事業に対する理解と賛同が増え、子どもの未来を支援する意識を醸成できた。 寄付実績：15,479,456円（うち区会3,156,274円、245件）※3月末現在 区会参加率（245/600）前年度より11.0%増加	
課題	業務	寄附件数及び寄附金額は増加しているが、さらなる事業周知をし、企業や区会からの寄附を増加していく。
	組織、予算等	特になし
改善目標	企業訪問、郵送依頼、キャンペーン等を実施し、事業の趣旨や寄附方法等の説明を行う。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	220 子どもの未来支援事業					
予算科目	01-030201-17			担当部課	保健福祉部こども未来室	
市長公約	56-1	56-2		係名		
戦略プラン	Ⅲ-2	2	3	こどもの学習支援及び居場所支援の実施	新規・継続	継続
	Ⅱ-2	2	2	ボランティア事業の推進	事業分類	自治事務（任意）
	Ⅱ-2	1	3	食育事業の推進	事業体制	職員のみ
個別計画	特になし				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	01 貧困をなくそう
						02 飢餓をゼロに

事業の概要

対象	経済的に困難を抱える世帯の子ども
目的	安心できる居場所・学習環境で、つくばの子どもを育み、貧困の連鎖を防止する。
概要 (取組内容)	つくばこどもの青い羽根学習会、つくばこどもの青い羽根居場所づくり支援事業、子どもの学習塾代助成、みんなの食堂事業補助金、ボランティア登録説明会、学習支援マニュアル研修会の実施、データベースみまもり・アウトリーチ支援事業、こども未来懇話会、こども未来庁内連携会議、こども未来支援担当者会議

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	31,399	39,625	42,241	
	決算額	(千円)	10,775	26,433	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-32,045	11,998	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	42,820	12,535	0	0	0
		その他	(千円)	0	1,900	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	21,567	17,253	17,245	17,245	17,245	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.00	2.50	2.50	2.50	2.50
		正職員時間外勤務	(時間)	159.25	119.75	100.00	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	つくば市こども未来懇話会
実行	特になし
評価、検証	つくば市こども未来懇話会

指標の推移

1	指標名	学習会開設か所数 (か所)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6.0	13.0	14.0	15.0	16.0	17.0
	実績	13.0	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-2-②魅力ある放課後の創出) 子どもの学習支援及び居場所支援の実施に係る指標 (つくばこどもの青い羽根学習会及びつくばこどもの青い羽根居場所づくり事業)						

2	指標名	ボランティア登録会延べ参加人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	50.0	200.0	350.0	500.0	650.0	800.0
	実績	80.0	53.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策Ⅱ-2-②誰もがつながり役割を持てる社会参加の環境整備) ボランティア事業の推進に係る指標					
3	指標名	みんなの食堂のべ参加人数(補助金交付団体のみ) (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	100.0	1,100.0	2,200.0	3,300.0	4,400.0	5,500.0
	実績	125.0	2,162.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 食育の推進に係る指標					
4	指標名	学習会及び居場所利用の登録者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	220.0	299.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策Ⅲ-2-②魅力ある放課後の創出) 子どもの学習支援及び居場所支援の実施に係る指標(つくばこどもの青い羽根学習会及びつくばこどもの青い羽根居場所づくり事業)					
5	指標名						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	データベースみまもりに基づくアウトリーチについて、相談を希望していない支援が必要な家庭へどのようにアウトリーチしていくかが課題である。こども未来支援員を採用することにより、アウトリーチ支援を実施する。	
成果	令和2年度より、こども未来支援員4名を新たに配置し、支援対象モデル10校においてデータベースみまもりに基づくアウトリーチ支援の実施により、早期に支援対象者を発見し、つくばこどもの青い羽根学習会等につながることができた。また、保健福祉部・教育局・こども部の3部局が連携し、こども未来支援員を活用することにより、困難を抱える子ども達に対し安心できる居場所支援につながることができた。	
課題	業務	青い羽根学習会への支援対象者である小中学生は市内に約1,000名いるが、支援につながっている児童生徒は約300名と一部であることから、こども未来支援員によるアウトリーチ支援事業や広報活動を通じ、参加人数を増やしていく必要がある。
	組織、予算等	推進するうえで、学校との連携を強化することが課題である。
改善目標	各学校との関係を密にし家庭訪問や保護者面談の機会を活用する。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—